

みどりの風



医療法人 みどり会 枚方市藤阪中町3番20号 ☎072-868-2071
URL <http://midori.jp.org/> E-mail midorii@io.ocn.ne.jp

社会福祉法人 松樹会 枚方市交北2丁目10番1号 ☎072-898-2197
URL <http://www.syujukai.org/> E-mail ikoinosato@syujukai.org

編集責任者：理事長 中村 猛
編 集：季刊誌編集委員会

第73号御挨拶

理事長 中村 猛

皆さん、こんにちは。

6月に入り、雨模様の梅雨シーズンの中、水滴の直垂る新緑に囲まれ紫陽花が一層鮮やかに咲き誇って、目に焼きつきます。真夏日、猛暑日と気温が上がっていく中、日々の多忙な一刻にひょっと目に入る自然の豊かな涼風を感じる時間をとりたいものです。

さて新型コロナウイルスも5類に移行し、定点観測による増減情報では、私たちの医療福祉現場では絶対数の動向は不明ですが、しかし自己責任と自己防衛のもとやはり9波への再燃も視野に入れた業務対応が必要と思われま

す。3年以上も続く、この感染症流行は人類に大きな災害を及ぼしましたが、いよいよアフターコロナに向かって、その修復と発展への過渡期に入ったように感じます。

一時も止まることなく未来の事象はまたたく間に過去の彼方へ過ぎ去り、安定と永遠の真理を追い求める私達はその流れに翻弄されているのですが、所詮一回切りの人生、とどまる所、幸せは遠く彼方にあるのではなく、良き仲間

と守っていきたいものです。

この5月から障害者の就労支援の2番目の施設が完成しパン工房と英語学習の教室がオープンしております。就労業務は多岐にわたりますが、特に土を耕し農作物を収穫する作業には生き生きと輝いた就労の姿をみま

す。やはり自然の恵みである農業作業は障害者に言葉にあらわせない生産労働の喜びを与えているのを感じました。

高齢者施設の運営をしている我々の法人は、そうしたサービス提供を相手の身になって、ありがたがられる施設運営に頑張っ

てまいります。暑さ厳しくなるこの時期、くれぐれも御自愛ください。



外国人介護人材の受入れについて

ご存じの通り、介護業界の人材不足は深刻で政府も様々な施策を試みているのですが、その結果が出るのを待っているだけでは崩壊してしまうのではないかと不安になります。そこで新たなアプローチとして期待されているのが外国人介護士の導入ですが、我々の法人でも重要なステップとして既に取り組みを始めております。

現在はベトナム人、ネパール人のスタッフが活躍し、今後はミャンマー人の雇用も予定しております。また在留資格も様々で「介護ビザ」「特定技能」「技能実習」「留学生」と受入れの流れや在留期間もそれぞれ異なりますが、多様な国籍や文化背景を持つ人たちと共に働

くことで、組織全体の視野と能力を上げ、介護サービスの質の向上に繋がられるよう、今後も取り組んでまいりたいと思います。

(記：人事部)





医療介護人材募集中です

院長 高橋 輝

少子化対策が国において議論されていますが、これには日本での人口減少が背景にあることは皆さんもご存知の通りと思います。若年者の人口は減少していますが、高齢者人口はしばらく減らない状態が続くため、医療介護人材の需要は今後も増加します。

一般企業では不足する人材を集めるために賃金を上げ、円安による材料費高騰もあるため、商品の値上げで対応しています。しかし、医療介護分野は国の公定価格であるため、勝手に値上げができません。このため、全国的に収益性が低下し、人材不足も顕著になっています。さらに働き方改革の影響も加わり、救急体制や夜診を縮小する医療機関が増えている状況です。

このような状況ですが、当院では夜診体制を維持し、医師を増員するなど診療機能の向上に取り組んでいます。急性期医療から回復期リハビリ、慢性期医療、さらには介護福祉連携と、この地域に欠かせない医療機能を発揮していると自負していますが、今後も診療機能を維持するため、幅広い医療介護人材が必要です。

医療介護分野はもともと働き甲斐のある職種です。地域医療を支える志を持ち、共に働いてくれる仲間を募っています。

家庭での食中毒予防

栄養管理部 主任 岩崎 亜紀

食中毒は給食施設や飲食店での発生が連想されがちですが、家庭でも発生します。

食中毒はポイントを押さえれば、予防する事ができますので、家庭での予防のポイントをチェックしてみましょう。

<食中毒予防の3原則>

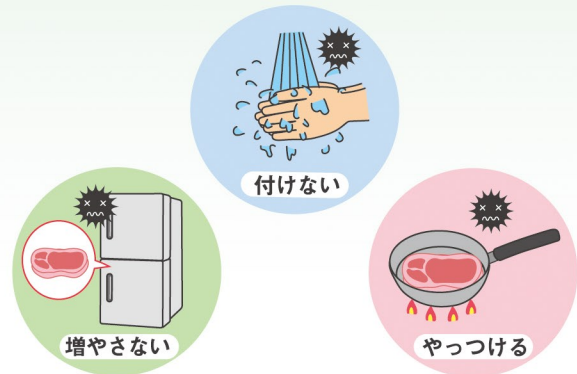
食中毒菌を「付けない、増やさない、やっつける」

「付けない」 こまめに手を洗い、タオルやふきんは清潔なものを使用する。清潔な器具を使い、清潔な食器に盛りつける。生の肉や魚を切った包丁やまな板は、洗ってから熱湯をかけたのち使う。

「増やさない」 購入した食品は帰ったらすぐに冷蔵庫へ、冷蔵庫は10℃以下に、冷凍庫は-15℃以下に維持する。調理前の食品や調理後の食品は、室温に長く放置せず、時間が経ち過ぎたものは捨てる。

「やっつける」 加熱して調理する食品は十分に加熱(目安は中心部の温度が75℃で1分以上)すると、もし、食中毒菌がいたとしても殺菌できます。

ご家庭での行動を見直して、食中毒を予防しましょう。



中村記念クリニック・みどりの館



花の会

みどりの館 施設長 清家 康伸

例年より早く訪れた梅雨でジメジメした日が続きますが、この「みどりの風73号」が発行される頃は、きっとスッキリとした気候となっている事と思いますがどうでしょうか？

さて「みどりの館」では四月より月一回、「花の会」と称してみどりの館入居の方や、近隣住民の方を対象にお話し会を行っております。講義して頂くのはご近所にお住いの林和夫さんとおっしゃる方です。林さんは現役時代に、植物に携わるお仕事をしていたという経歴をお持ちの方で、無理を申し上げてこの「花の会」の講師をして頂いております。四月は桜、五月は朝顔の大変興味深いお話がございました。そして今回の六月は紫陽花と菖蒲についてのお話の予定です。いつも大変勉強になり、私自身も毎回興味深く楽しみにしております。

コロナ禍で集まること自体ができなかった近年ですが、少しずつ以前の賑わいが戻りつつあるように感じます。私自身、この花の会を通じて改めて勉強する楽しさを感じております。何か興味を持つこと、関心を持つことは脳の老化防止にも良いと聞きます。皆様もコロナ禍が明け、何か新たなことを始めて見るのは如何でしょうか。



〈講師の 林 和夫 様〉



余暇活動の充実をめざして

介護部 主任 介護福祉士 勝木 大介

コロナ感染症も5類相当と移行致しましたが、まだまだ高齢者施設では気を緩めることはできない状況の中ではありますが、なごみの里2階認知症専門棟では、毎日の余暇を使って「カラオケ」「的あて」「塗り絵」「卓上ボーリング」「小集団体操」「映画鑑賞」「もぐらたたき」「散歩」等のレクリエーションを少しずつではありますが実施しております。

種類によって全員一緒に行うものもあれば、その人その人の個性や希望に合わせて実施するものもあります。「歌は恥ずかしいからよ一歌わんけど、うとてる（歌っている）のを見るのは楽しい」と話す方も、皆様が口ずさめば、一緒になって歌われたり、「昔はよく踊ってたんよ」「一緒に踊る？」と、東京ブギウギが流れると血沸き肉躍る様だと、舞いを披露される利用者様もおられます。また、1時間に6回7回と、お手洗いを希望される利用者様も、塗り絵をお渡しすると、時間を忘れて塗り絵に没頭されます。もぐらたたきでは一生懸命もぐらを目で追い、

手を伸ばされて、総合得点ができれば笑顔を見せて「もう一回」と仰って下さいます。

施設生活はご利用者にとって、閉塞的になりがちで、不自由な時間を提供してしまっているように感じます。こういった閉塞感が続けば、ご利用者の不安が募り、予期せぬトラブルが起こったりします。

こうしたレクリエーションを充実させる事には、ご利用者の心身の刺激に繋がり、心のバランスが保たれ、平穏な時間を送っていただけたと考えています。まだまだ至りませんが、その人の得意な事、好きな事を見つけて、余暇が少し

でも充実するよう、これからも取り組んでまいります。



3階フロア介護部では…

介護部 主任 介護福祉士 鶴 貴弘

皆様 初めまして、なごみの里、入所介護部、3階フロアを担当しています鶴です。私が介護職として業務にあたりはや13年が経ち46歳になりました。早いもので、今では教わる側から教える側の立場になりましたが、こんな私でも、失敗や忘れてしまうことなど、最近では日常の中よくあります。そんな経験を活かして少しでも失敗を減らそうと、今ではメモ帳を毎日肌身離さず持ち歩いては、メモを書き記す日々です。そんな頼りない私ですが、自己紹介とさせていただきます。

今回は入所介護部で取り組んでいること目指していることを少し話したいと思います。

現在取り組んでいることは、5S活動です。皆様も聞いたことがあるとは思いますが、「整理」「整頓」「清潔」「清掃」「躰」です。目的として職場を安全な場所にし、安全配慮義務に努め、職場の雰囲気改善することです。そうすることで、職

場内の一人ひとりが質の高い介護を提供し、お互いに協力しやすい環境を作ることで、介護施設全体としても成長していくことが出来ると信じています。私自身もトイレのゴミ箱の淵が汚れているのを見かけたら、設置されているアルコール消毒液で汚れを落とし、次に使う人が気持ちよく使えるようにという思いで取り組んでいます。

次に目指している事ですが、ご利用者が自分らしく生きることを支える介護です。「みんなが同等に普通の生活を送る権利がある」というのがノーマライゼーションの考え方で、現在の高齢者介護の基本理念の根底になるものですが、介護が必要な高齢者も地域や社会とつながり、自分らしくいきいきと生活していくことであり、介護職員の仕事はそのサポートをすることです。ご利用者の声を活かし共に悩み歩んでいきたいです。

在宅支援



地域課題の解決に向けて

枚方市地域包括支援センターみどり 所長 伊内 康宏

みなさんこんにちは。

枚方市では高齢者に関わる様々な地域課題を解決するために、課題を整理・抽出しています。それは、地域ケア会議として市に設置されています。

地域ケア会議は『高齢者個人に対する支援の充実と、それを支える社会基盤の整備とを同時に進めていく、地域包括ケアシステムの実現に向けた手法』です。

ですがなかなか、「社会基盤の整備」というと突飛な大きな話のような気がしてしまいます。

また、会議ばかりやって、課題抽出だけではだめですので、なんとか具体的な取り組みを前にすすめていくことが、やはり重要です。

例えば、高齢者の外出支援について、枚方市内での取り組

み例があります。「誰でも座っていい椅子」を地域に設置したところ、多くの住民（高齢者）が利用してくれた実例がありました。また枚方市介護支援専門員連絡協議会では、「ひらかた椅子プロジェクト」を事業化して今年度取り組みを進めていく方針が出されました。

椅子を置くといっても、その管理はどうするのか。など設置にはさまざまな問題もありますが、住民（高齢者）にとって優しいまちづくり・地域づくりを、行政が強いリーダーシップを発揮して、校区コミュニティや介護サービス事業所等と横断的にできることを少しずつ積み上げ、実行していくことが大切と考えています。

きっと私たちにできる「社会基盤の整備」は、身近にあるものだと思っています。



施設長就任の挨拶

いこいの里長尾 施設長 福田 恵太

いこいの里ながお QR



この度、いこいの里長尾施設長・看護小規模多機能ホームながおの施設長に就任いたしました、福田恵太と申します。

当施設はコロナ禍の令和3年4月にオープンいたしました。これまで、施設では“コロナがある生活”が当たり

り前で、面会の制限や外出の自粛をお願いするなど、ご利用者の皆様には制限された生活を送って頂いていました。5類へ移行された今は、面会の実施を行っていくとともに、出来る限り元の生活が送れるような施設となっていきたいと考えております。

また、地域の方々とも交流を図ることが難しい状況が続いておりますが、地域に根差した施設として運営を行い、困ったことがあれば気軽に相談できる施設になれるように取り組んで参ります。

開設より3年目を迎えるところではございますが、気持ちを新たに職員と協力し、地域の皆様に必要とされる施設となっていけるように努力したいと思います。

まだまだ、未熟ではございますが、精一杯頑張ってもらいたいとおもいますので、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



日日是好日

看護小規模多機能ホームながお

介護支援専門員 森 恵美子

ながお QR



2005年6月に事業所を開始した居宅介護支援センターつくしんぼは、2023年5月末を持ち閉鎖する事になりました。皆様方には長きにわたり、お引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

私事ですが、6月からは、看護小規模多機能型居宅介護（看多機）に異動となり、住み慣れた自宅での療養生活を支える介護保険サービス事業所の一員としてケアマネジャー業務を行う事になりました。看多機は、『在宅復帰の受け皿』として、病院から在宅へ切れ目のない支援を提供する事で、退院後、体調が不安定な方や、インスリン・胃瘦・酸素等、医療依存度が高い方へ、通い・宿泊・訪問などを1つの事業所で組み合わせ、顔見知りスタッフから援助を受ける事が出来るサービスです。

新しい部署への異動は、職場のチームの関係性作り・新しい業務・新しい利用者様との出会いなど、期待と不安が大きいです。日日是好日と思いながら、在宅で療養生活を送られる皆様へ、毎日が好日と思って頂ける様に頑張りたいと思います。



各施設連絡先

医療法人 みどり会

- 中村病院 072-868-2071
- 中村記念クリニック 072-868-2070
- 介護老人保健施設 なごみの里 072-868-2072
- サテライトなごみの里 072-818-2071
- デイサービス 長尾の里
- 有料老人ホーム みどりの館 072-868-2727
- グループホーム たんぼぼ長尾 072-868-2195
- ケアプランセンター なごみ 072-818-7533
- 訪問介護ステーション みどり 072-868-4392
- 地域包括支援センター みどり 072-845-2002
- 障害福祉サービス パラグリーン 072-867-3377
- 研修所 みどりの樹 0264-44-2550

社会福祉法人 松樹会

- 特別養護老人ホーム いこいの里 072-898-2197
- デイサービスセンター いこいの里 072-849-2210
- サテライト いこいの里 072-849-2210
- 特別養護老人ホーム いこいの里藤阪 072-868-2192
- 特別養護老人ホーム いこいの里長尾 072-868-1893
- ケアハウス つくしんぼ長尾 072-868-2190
- デイサービスセンター 長尾 072-868-2190
- ケアハウス つくしんぼ藤阪 072-868-2191
- グループホーム たんぼぼ藤阪 072-868-2197
- グループホーム たんぼぼ田口 072-898-2193
- 小規模多機能ホーム ふうじ 072-868-2193
- 看護小規模多機能ホーム ながお 072-868-1894
- 障害福祉サービス ミルキーウェイ 072-867-5690

ルーク山田眼科 072-868-0880

